

令和7年度学部入学 個人用PCの仕様一覧

Table with columns for OS (必須), CPU (推奨/必要), メインメモリ (推奨/必要), 内蔵HDD/SSD (推奨/必要), ディスプレイ (推奨/必要), 光学ドライブ (推奨/必要), ネットワーク (推奨/必要), 外部インターフェース ※16 (推奨/必要), バッテリー駆動時間 ※19 (推奨/必要), 重量 (推奨), and 追加事項. Rows include categories like 共創学部, 文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部, 理学部, 工学部, 農学部, and 芸術工学部 with specific departmental requirements.

※1 PCのOSは、新規で購入する場合、最新のOSが基本となる。ただし、既に持っているPCで前述より以前のOSであってもサポート期間内であれば使用しても問題ない。
※2 持ち運びの影響によるハードディスクドライブの損傷を防ぐため、半導体ドライブ(SSD)を推奨。
※3 外付けの場合は、ポータブル型で、バスパワー(USB給電)動作が可能なものを推奨。
※4 講義内・外を問わず、学内でインターネットを利用する際は802.11nの無線LANを利用。
※5 遠隔講義、語学の講義等でヘッドホンやマイク端子が必要になる場合があるため、内蔵されているものを推奨。
※6 MacBook等、USB3.1(TypeC)のみの仕様の場合に関しては、別途変換アダプタが必要。
※7 90分の講義で十分に使えるバッテリーが必要。
※8 キャンパス内には充電できる場所は用意されていないので、2コマ連続の演習や複数の授業で1日、十分に使えるバッテリーが必要。
※9 CAD利用のため、2ボタンマウス レーザーマウスを必須とする。
※10 授業によってはAdobe社製のソフトウェア(Photoshop, Illustratorなど)が必要になる場合がある。購入方法については入学後に説明する。

※11 これらについては、推奨スペックに満たないものも認めるが、様々な活用を考慮し、できるだけ推奨スペックを満たしたものを勧める。
※12 Windowsを使用する講義は大学のWindows PCを使用できるの最低限の受講に支障はないが、デジタル機器やオンラインのリソースがWindowsのみ対応している場合が多いので考慮すること。
※13 推奨スペックに満たないものも認めるが、オンライン授業等では複数のウィンドウを同時使用するため高解像度のものが望ましい。
※14 SD(SDXC)カード等を用いて記憶容量を確保してもよい。
※15 環境設計コースでは、授業等で使用するソフトウェアの互換性の確保のため、Windows11以上、Intel Core i7以上を推奨。
※16 PC自体の外部インターフェースではなく、外付けのドッキングステーションに対応してもよい。
※17 外付けヘッドセット利用でも可。
※18 HDMI、USB-C、Displayportなど(変換アダプタ利用でも可)。
※19 バッテリーの駆動時間が短い場合はポータブル充電器推奨。